



～高大連携授業を実施しました！！～

6月15日(火)植草学園大学/植草学園短期大学にて、大学・短期大学の2時限目・3時限目の時間で、高大連携授業を実施しました！参加した高校生のみさんには事前に各学部・学科の中から興味のある授業を予約し、ご参加いただきました。昼食には食堂も利用し、キャンパスライフを味わっていただきました！ご参加いただいた118名の高校生から感想をいただきましたので、いくつかご紹介いたします。

<「障害」は「他人事」ではなく『自分事』>
障害は「他人事」と考えてはいけず『自分事』と考えるに身近にあるということを実感した。

<肢体不自由教育>

最後の学生の発表内容が特に面白かったです。てんかんや呼吸困難については耳にしたことはありましたが、詳しく知らなかったので興味深かったです。

<保育内容演習Ⅰ(健康)>

協力してパラバルーンをしたり、子供たちの発達に応じた内容を取り入れていて良かった。楽しめだけでなく子供の危険に備えた考え方をしている良いと思いました。

<内部障害系疾患理学療法学>

実験を行わないと理解が難しそうなことをさまざまな機器や道具を使用して分かりやすく授業を進めており、また、多くの実体験を説明に入れながら進めていたので、理解度が増しました。

<理科指導法>

小学生に理科を指導する時には、どんな筋道を立てて授業をしたら良いのかわかりました。大学生の発表を聞くことができとても勉強になりました。

<地域作業療法学>

施設(T棟2階 サイエンスラボ)が広く、整っていたため授業が受けやすかった。授業中の大学生の雰囲気がよく、楽しそうでした。

<保育>って何だろう！>

どのような手遊びや物を作れば、子供が喜んでくれるかなど、深く考えることができ保育に興味を持てた。

